

田んぼのはたらき

このリーフレットは、水田の多面的機能を子ども達に紹介するために作ったものを要約し、再整理したものです。



わしは、田んぼ博士じゃ。
この写真は、都会の人たちが、田んぼでお米を作っておるところ。みんなで田んぼを守っておるのじゃ。
田んぼは、私たちの生活に恵みを与えておる。これから、その恵みの基（もと）となる田んぼの働きを紹介するぞ。

平成23年8月作成

田んぼのいろいろ



京都府亀岡市

田んぼは、日本の^{いた}至るところにあります。^{ふね}舟でしか行けない所だったり、山と山に^{かこ}囲まれた所や^{けいしやち}傾斜地にも田んぼが作られています。



こんなところにまで田んぼがあるのじゃ。田んぼを作るのに昔の日本人は苦勞をしてきたのじゃ。



滋賀県近江八幡市



滋賀県日野町



長野県青森町

田んぼでお米が作られます



田んぼでの作業やお米の生長



我々日本人は、6000年前から田んぼで作られたお米によって生きておる。農家の人たちはみんなのために田んぼを耕し、今もお米を作っておるのじゃ。感謝を忘れてはいかんぞ。

いただきます

めしあがれ



日本でのお米作りは、約6000年前の縄文時代初期までさかのぼります。それから今まで、お米は田んぼで作り続けられてきました。

この間、お米は日本人の主食として食べ続けられ、お米を作ることで、農村の風景や文化を築いてきました。

田んぼはお米をつくる以外に、さまざまな働きがあります

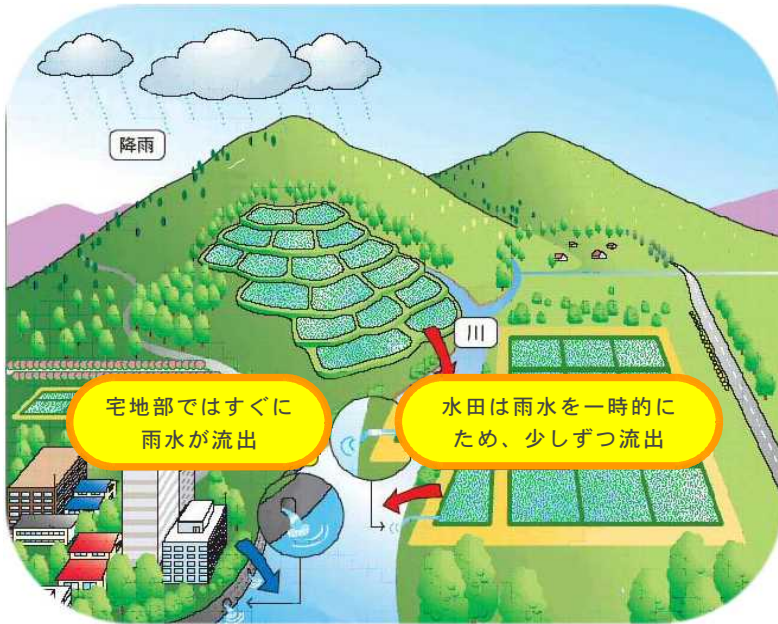


田んぼは、私たちが生きていくために必要な、お米や野菜などを作る場としての役目をはたしています。

しかし、それだけではありません。田んぼは洪水を防いだり、川や地下水に水を送ったり、魚・昆虫のすみかになったりします。

また、私たちが農村を訪れたとき、美しい景色や憩いの場、祭などの楽しみを与えてくれます。

田んぼには小さなダム働きがあります

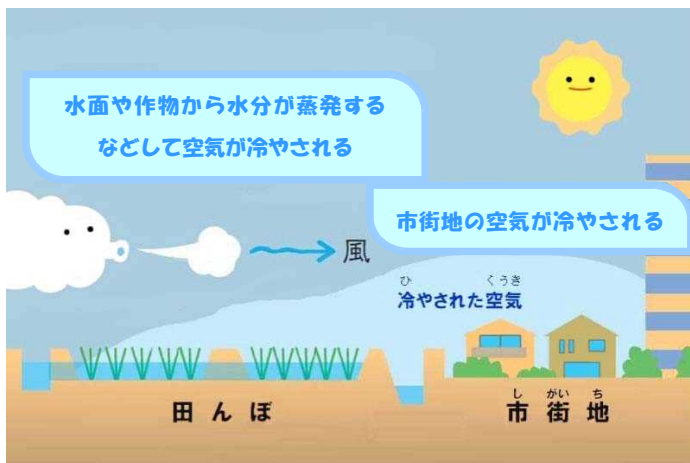


少し難しいかもしれませんが、田んぼは米を作るために水を入れることができるようになっておる。このため、雨が降った時に、田んぼがダムと同じように水を貯めることができるんじゃないや。これで、一気に水が流れ出るのを防いでおるのじゃ。

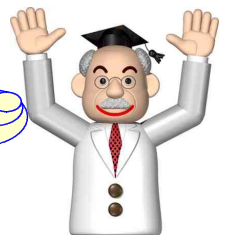
田んぼは、周囲が畦で囲まれており、雨水を一時的に貯めることができます。このおかげで、大雨が降っても、一気に川に流れ込むことはなく、洪水の危険を減らしてくれます。

このように、田んぼは、私たちの暮らしの安全を守ってくれています。

田んぼは天然のエアコン



田んぼに吹き渡る風は涼しく、気持ちがいい。風によって、都会の空気も冷やしてくれているんじゃないや。



田んぼと市街地では、1日のうちの気温の変化が違います。田んぼでは、市街地に比べて、日中涼しく、朝晩の気温が大きく下がります。

それは、田んぼの水面や作物からの水分の蒸発（蒸散）により、田んぼやその周辺が冷やされるからです。

このようにして冷やされた場所を風が通り、市街地に運ばれ、市街地が涼しくなります。

田んぼは生きものの宝庫



田んぼにはいろんな生きものがある。我々人間と
いっしょに生活していることを忘れてはいかんぞ!!



田んぼ、水路、^{すいろ}ため池などは、カエル、メダカ、
トンボなどいろいろな生きもののすみかになっています。



アキアカネ



日本の稲作と結びつ
いて繁栄してきたア
カトンボです。田ん
ぼで羽化した個体は
夏期に高山に移動し、
秋に戻ってきます。
日本固有のトンボで
す。



田んぼには、これ以外にもさまざまな働きがあ
るから、調べてみないか。
できれば、農作業も体験してみたら、田んぼの
良さがわかるかも知れんぞ。

お問い合わせ先

農林水産省近畿農政局農村計画部資源課

TEL 075-451-9161 (内線 2451)